

登録有形民俗文化財
登録記念講演

鷹栖の装蹄用具及び

関連資料の登録によせて

令和6年1月、国の文化審議会からの答申により、「鷹栖の装蹄用具及び関連資料」399点が、国の登録有形民俗文化財に登録されることとなりました。これらは北海道の開拓に重要な役割を果たした馬の蹄鉄とその製造や装着に使用された用具であり、北海道における装蹄職人の技術や近代の開拓の様相を知ることができる貴重な文化財といえます。

本講演では、文化庁の加藤調査官をお招きし、国の文化財保護の意義や、登録される文化財の概要・評価点等についてお話いただきます。



令和6年3月30日(土)
15:00~16:30

場所

鷹栖地区住民センターふらっと ホール

講師

文化庁文化財調査官 加藤基樹氏

その他

お申込は不要ですので、当日会場へお越しください。

参加無料
・
申込不要

お問い合わせ：鷹栖町教育委員会 教育課生涯学習係 0166-87-2028